

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】令和 1 年 8 月 8 日 (2019.8.8)

【公表番号】特表 2018-525910 (P2018-525910A)  
 【公表日】平成 30 年 9 月 6 日 (2018.9.6)  
 【年通号数】公開・登録公報 2018-034  
 【出願番号】特願 2018-503745 (P2018-503745)  
 【国際特許分類】

H 0 4 W 28/04 (2009.01)

H 0 4 W 28/06 (2009.01)

【F I】

H 0 4 W 28/04

H 0 4 W 28/06

【手続補正書】  
 【提出日】令和 1 年 6 月 28 日 (2019.6.28)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

ワイヤレス通信の方法であって、  
 送信機から圧縮されたパケット送信を受信することと、  
 前記圧縮されたパケット送信に関連するコンテキストを決定することと、  
 前記圧縮されたパケット送信が未知のコンテキストに関連すると決定することに応答して、受信機から前記送信機へ、周期的冗長検査 (CRC) で保護されたコード化された否定応答メッセージ (NACK) を送ることと、

前記コード化された NACK を送った後に、前記送信機から圧縮されたパケット送信を受信することと、

前記コンテキストを生成するための情報を送ることを前記送信機に行わせるために、前記コード化された NACK を送った後の前記圧縮されたパケット送信が前記コンテキストを生成するための前記情報を含み損なっていることに応答して、前記送信機に静的な否定応答メッセージ (STATIC - NACK) を送ることと、

前記 STATIC - NACK を送った後に、圧縮されたパケット送信を前記送信機から受信することと、

前記コンテキストを生成するための情報を前記送信機から受信するまで、前記コード化された NACK を送ることまたは前記 STATIC - NACK を送ること、を繰り返すことと

備える、方法。

【請求項 2】

前記コード化された否定応答メッセージは、前記受信機が動的データ送信に関連する正確な動的コンテキストを欠くことを示す情報を備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記静的な否定応答メッセージは、前記受信機が前記圧縮されたパケット送信に関連する前記コンテキストを欠くことを示す情報を備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記コード化された否定応答メッセージは、エラー検査メカニズムを備える、請求項 1

に記載の方法。

【請求項 5】

ワイヤレス通信のために構成された装置であって、  
送信機から圧縮されたパケット送信を受信するための手段と、  
前記圧縮されたパケット送信に関連するコンテキストを決定するための手段と、  
前記圧縮されたパケット送信が未知のコンテキストに関連すると決定することに応答して、受信機から前記送信機へ、周期的冗長検査 (CRC) で保護されたコード化された否定応答メッセージ (NACK) を送るための手段と、

前記コード化された NACK を送った後に、前記送信機から圧縮されたパケット送信を受信するための手段と、

前記コンテキストを生成するための情報を送ることを前記送信機に行わせるために、前記コード化された NACK を送った後の前記圧縮されたパケット送信が前記コンテキストを生成するための前記情報を含み損なっていることに応答して、前記送信機に静的な否定応答メッセージ (STATIC - NACK) を送るための手段と、

前記 STATIC - NACK を送った後に、圧縮されたパケット送信を前記送信機から受信するための手段と、

前記コンテキストを生成するための情報を前記送信機から受信するまで、前記コード化された NACK を送ることまたは前記 STATIC - NACK を送ること、を繰り返すための手段と

を備える、装置。

【請求項 6】

前記コード化された否定応答メッセージは、前記受信機が動的データ送信に関連する正確な動的コンテキストを欠くことを示す情報を備える、請求項 5 に記載の装置。

【請求項 7】

前記静的な否定応答メッセージは、前記受信機が前記圧縮されたパケット送信に関連する前記コンテキストを欠くことを示す情報を備える、請求項 5 に記載の装置。

【請求項 8】

前記コード化された否定応答メッセージは、エラー検査メカニズムを備える、請求項 5 に記載の装置。

【請求項 9】

少なくとも 1 つのプロセッサによって実行されると、請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の方法を実行するための命令を備える、コンピュータプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0073

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0073】

[0076] 本開示の先の説明は、当業者が本開示を製造または使用することを可能にするために提供されている。本開示への様々な修正は、当業者にとって容易に明らかとなり、ここに定義された一般的な原理は、本開示の範囲または精神から逸脱することなく、他のバリエーションに適用され得る。したがって、本開示は、ここに説明された例および設計に限定されるようには意図されておらず、ここに開示された原理および新規な特徴と一致する最も広い範囲を与えられるべきである。

以下に本願の出願当初の特許請求の範囲に記載された発明を付記する。

[C1]

ワイヤレス通信の方法であって、

送信機から圧縮されたパケット送信を受信することと、

前記圧縮されたパケット送信に関連するコンテキストを決定することと、

前記圧縮されたパケット送信が未知のコンテキストに関連すると決定することに応答し

て、受信機から前記送信機へ、周期的冗長検査（CRC）で保護されたコード化された否定応答メッセージを送ることと、

前記送信機から後続のパケット送信を受信することと、

前記コンテキストを生成するための情報を送ることを前記送信機に要求するために、前記後続の圧縮されたパケット送信が前記コンテキストを生成するための前記情報を含み損なっていることに応答して、前記送信機に静的な否定応答メッセージを送ることと、

備える、方法。

[ C 2 ]

前記送信機から、前記コンテキストを生成するための前記情報を受信するまで、

前記コード化された否定応答メッセージを前記送ること、または、

前記コード化された否定応答メッセージを前記送ること、および前記静的な否定応答メッセージを前記送ること、

のうちの1つを繰り返すこと

をさらに備える、C 1に記載の方法。

[ C 3 ]

前記コード化された否定応答メッセージは、前記受信機が動的データ送信に関連する正確な動的コンテキストを欠くことを示す情報を備える、C 1に記載の方法。

[ C 4 ]

前記静的な否定応答メッセージは、前記受信機が前記圧縮されたパケット送信に関連する前記コンテキストを欠くことを示す情報を備える、C 1に記載の方法。

[ C 5 ]

前記コード化された否定応答メッセージは、エラー検査メカニズムを備える、C 1に記載の方法。

[ C 6 ]

ワイヤレス通信のために構成された装置であって、

少なくとも1つのプロセッサと、

前記少なくとも1つのプロセッサに結合されたメモリと、

を備え、

ここにおいて、前記少なくとも1つのプロセッサは、

送信機から圧縮されたパケット送信を受信することと、

前記圧縮されたパケット送信に関連するコンテキストを決定することと、

前記圧縮されたパケット送信が未知のコンテキストに関連すると決定することに応答して、受信機から前記送信機へ、周期的冗長検査（CRC）で保護されたコード化された否定応答メッセージを送ることと、

前記送信機から後続のパケット送信を受信することと、

前記コンテキストを生成するための情報を送ることを前記送信機に要求するために、前記後続の圧縮されたパケット送信が前記コンテキストを生成するための前記情報を含み損なっていることに応答して、前記送信機に静的な否定応答メッセージを送ることと、を行うように構成される、装置。

[ C 7 ]

前記少なくとも1つのプロセッサは、

前記送信機から、前記コンテキストを生成するための前記情報を受信するまで、

前記コード化された否定応答メッセージを送ることを行う、または、

前記コード化された否定応答メッセージを送ることを行う、および前記静的な否定応答メッセージを送ることを行う、

前記少なくとも1つのプロセッサの前記構成のうちの1つを繰り返すこと

を行うようにさらに構成される、C 6に記載の装置。

[ C 8 ]

前記コード化された否定応答メッセージは、前記受信機が動的データ送信に関連する正確な動的コンテキストを欠くことを示す情報を備える、C 6に記載の装置。

[ C 9 ]

前記静的な否定応答メッセージは、前記受信機が前記圧縮されたパケット送信に関連する前記コンテキストを欠くことを示す情報を備える、C 6 に記載の装置。

[ C 10 ]

前記コード化された否定応答メッセージは、エラー検査メカニズムを備える、C 6 に記載の装置。

[ C 11 ]

プログラムコードを記録した非一時的なコンピュータ読み取り可能な媒体であって、前記プログラムコードは、

コンピュータに、

送信機から圧縮されたパケット送信を受信することと、

前記圧縮されたパケット送信に関連するコンテキストを決定することと、

前記圧縮されたパケット送信が未知のコンテキストに関連すると決定することに応答して、受信機から前記送信機へ、周期的冗長検査 (CRC) で保護されたコード化された否定応答メッセージを送ることと、

前記送信機から後続のパケット送信を受信することと、

前記コンテキストを生成するための情報を送ることを前記送信機に要求するために、前記後続の圧縮されたパケット送信が前記コンテキストを生成するための前記情報を含み損なっていることに応答して、前記送信機に静的な否定応答メッセージを送ることと、を行わせるためのプログラムコードを備える、非一時的なコンピュータ読み取り可能な媒体。

[ C 12 ]

前記プログラムコードは、前記コンピュータに、

前記送信機から、前記コンテキストを生成するための前記情報を受信するまで、

前記コンピュータに、前記コード化された否定応答メッセージを送ることを行わせるための前記プログラムコード、または、

前記コンピュータに、前記コード化された否定応答メッセージを送ることを行わせるための前記プログラムコード、および前記コンピュータに、前記静的な否定応答メッセージを送ることを行わせるための前記プログラムコード、

のうちの1つを繰り返すこと

を行わせるようにさらに構成される、C 11 に記載の非一時的なコンピュータ読み取り可能な媒体。

[ C 13 ]

前記コード化された否定応答メッセージは、前記受信機が動的データ送信に関連する正確な動的コンテキストを欠くことを示す情報を備える、C 11 に記載の非一時的なコンピュータ読み取り可能な媒体。

[ C 14 ]

前記静的な否定応答メッセージは、前記受信機が前記圧縮されたパケット送信に関連する前記コンテキストを欠くことを示す情報を備える、C 11 に記載の非一時的なコンピュータ読み取り可能な媒体。

[ C 15 ]

前記コード化された否定応答メッセージは、エラー検査メカニズムを備える、C 11 に記載の非一時的なコンピュータ読み取り可能な媒体。

[ C 16 ]

ワイヤレス通信のために構成された装置であって、

送信機から圧縮されたパケット送信を受信するための手段と、

前記圧縮されたパケット送信に関連するコンテキストを決定するための手段と、

前記圧縮されたパケット送信が未知のコンテキストに関連すると決定することに応答して、受信機から前記送信機へ、周期的冗長検査 (CRC) で保護されたコード化された否定応答メッセージを送るための手段と、

前記送信機から後続のパケット送信を受信するための手段と、

前記コンテキストを生成するための情報を送ることを前記送信機に要求するために、前記後続の圧縮されたパケット送信が前記コンテキストを生成するための前記情報を含み損なっていることに応答して、前記送信機に静的な否定応答メッセージを送るための手段と、  
を備える、装置。

[ C 1 7 ]

前記送信機から、前記コンテキストを生成するための前記情報を受信するまで、  
前記コード化された否定応答メッセージを送るための前記手段、または、  
前記コード化された否定応答メッセージを送るための前記手段、および前記静的な否定応答メッセージを送るための前記手段、  
のうちの1つを繰り返すための手段  
をさらに備える、C 1 6 に記載の装置。

[ C 1 8 ]

前記コード化された否定応答メッセージは、前記受信機が動的データ送信に関連する正確な動的コンテキストを欠くことを示す情報を備える、C 1 6 に記載の装置。

[ C 1 9 ]

前記静的な否定応答メッセージは、前記受信機が前記圧縮されたパケット送信に関連する前記コンテキストを欠くことを示す情報を備える、C 1 6 に記載の装置。

[ C 2 0 ]

前記コード化された否定応答メッセージは、エラー検査メカニズムを備える、C 1 6 に記載の装置。